

# 水道だより

## No.155

越谷・松伏水道企業団

### 2011年 7月号

水道統計  
 給水人口(平成23年6月1日現在)..... 359,663人  
 給水世帯数(平成23年6月1日現在)..... 149,425世帯  
 平成23年6月分1人1日平均配水量..... 303ℓ

## 第53回「水道週間」展示作品最優秀賞

水道週間にあわせて募集した「水・水道をテーマにした図画・ポスター」応募作品の中から、下の3点が最優秀賞に選ばれました。【詳しくは2面に掲載】

【中学生の部】



私たちと水  
麦倉 優有季さん

【小学生高学年の部】



笑顔あふれる水と未来  
高橋 留奈さん

たくさんのご応募  
ありがとうございました

【小学生低学年の部】



水を大切にしよう。  
新妻 夢香さん

越谷・松伏水道企業団の  
ホームページをご覧ください。

<http://www.koshi-matsu.koshigaya.saitama.jp/>

Tel 048-966-3931

Fax 048-963-0706



水辺を彩るハナシヨウブ  
(越谷市葛西親水緑道)

## 水を利用して「涼」をとる、

### 夏を乗りきる水のちから

電力不足が予想される今年の夏。昨年の記録的な猛暑が記憶に新しいなか、「節電の夏」となる今年は、暑さ対策にも注意が必要です。

#### 昔ながらの「打ち水」効果

日本の伝統的な涼の取り方に「打ち水」があります。打ち水でまかれた水は蒸発するときに周りの熱を奪い、温度を下げる働きをしてくれます。また、地面の温度を下げることで、空気を温まりにくくする効果もあります。

越谷市では毎年、一斉打ち水のイベントを行っており、打ち水後に最大で約2℃、気温が下がったという記録があります。

打ち水は朝夕の比較的気温が低い時間に行うことが効果的です。路面や庭先だけでなく、ベランダや屋上に水をまいても効果が得られます。風呂の残り水や雨水、交換時期のきた備蓄水などを再利用して、風情を楽しみつつ、打ち水を試してみたいかがでしょうか。

#### 水で涼をとる

水を利用して涼をとる方法は他にもあります。首にぬれタオルを巻いたり、ぬれタオルで汗をふくといった暑さ対策が知られています。

ですが、最近では、水に浸すだけで冷たくなるタオルやスカーフなどの手軽で便利な暑さ対策グッズに人気が集まっています。

また、「湯たんぽ」ならぬ「冷たんぽ」もおすすすめです。お湯の代わりに氷水を入れると、ひんやり感が心地いい暑さ対策グッズに早変わりします。

#### 早めに・こまめに水分補給

節電対策としてエアコンの使用を控えたり、設定温度を上げたりするご家庭も多いかと思えます。例年以上に屋外・屋内両方での熱中症に注意が必要です。熱中症予防の基本、水分補給を改めて意識してみてください。

水分補給は「早めに・こまめに」が鉄則です。のどが渇いたと感じたときには、既に脱水症状が始まっています。しかし、一度にたくさん水を飲むと、かえって体の負担となり、疲れを感じてしまうことがあります。上手に水分を補給することが大切です。

水分が不足しがちな運動中やその前後、入浴・食事・就寝の前後などに水分を摂ることが効果的です。しっかりと水分を補給して、暑い夏も健康に過ごしましょう。

【熱中症予防については7面にも掲載しています】



# 水道週間レポート 第53回水道週間(6月1日~7日)

## 水道フェアを開催しました

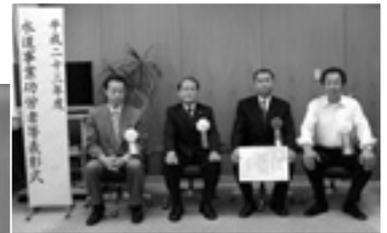
毎年6月1日から7日の「水道週間」では、全国の水道事業者がさまざまな催しを行っています。越谷・松伏水道企業団でも、6月5日に「水道フェア」を開催し、ふだん何気なく使っている水道に関心をもってもらおうとPR活動を行いました。

当日は、水・水道をテーマにした図画・ポスター応募作品の展示や水道水と市販のペットボトル水の味を比べる利き水コーナー、水の浄水実験コーナーなどの催しを行いました。そのほか、越谷松伏管工



事業協同組合の協力による水道クイズラリー、水道管水鉄砲作りなども好評で、楽しみながら水道事業について理解を深めていただきました。

## 水道事業功労者・優秀展示作品を表彰しました



▲受賞者の皆さん

6月5日、水道事業に貢献してこられた水道工事関係者と、水道週間の取り組みの一環として、水・水道をテーマにした展示作品に応募いただいたポス

ター等411点の中から、最優秀賞3点（1面に作品を掲載）、優秀賞15点、入選29点を表彰しました。

受賞者の皆さんは次のとおりです。（敬称略）

### ■水道事業功労者等表彰

**優良水道事業者**  
有限会社 井戸由管工社

**優良現場代理人**  
都築 明  
(有限会社 井戸由管工社)

中村 優衣 大沢小2年  
日向 小夏 大沢小2年  
中江 優心 大沢小2年  
渡辺 優 蒲生南小3年  
小澤那乃花 蒲生南小3年  
星野 航輝 千間台小1年

### 小学生高学年の部

山崎 真帆 南越谷小5年  
渡辺くるみ 南越谷小5年  
末永陽日里 南越谷小5年  
稲葉 可純 東越谷小6年  
木村明日香 東越谷小6年  
中内 麻椰 東越谷小6年

### 中学生の部

世良 彩夏 北中3年  
中島 梓 北中3年  
田口 杜 平方中3年

### <入選>

#### 小学生低学年の部

清水 彩音 大沢小1年  
永野 竜次 大沢小2年  
松沢 公稀 大沢小2年  
柳田 菜摘 大沢小2年  
青木 佑斗 大沢小2年  
小野里怜奈 大沢小2年  
坂田 陽奈 大沢小2年  
新藤 美月 大沢小2年  
高野 大地 大沢小2年  
夏川 和己 大沢小2年  
高森 彩花 蒲生南小3年  
新井 花菜 千間台小1年  
折田 昂哉 千間台小1年  
川島萌々香 千間台小1年  
瓦井 沙奈 千間台小1年

#### 小学生高学年の部

石田凜太郎 増林小4年  
阿部 桃花 東越谷小6年  
東 志優 東越谷小4年  
鈴木 春花 大袋東小4年  
松丸 依紀 平方小4年  
富永 千尋 弥栄小4年  
本間 夕葉 弥栄小4年  
高橋 璃杏 弥栄小4年  
鈴木 海粹 松伏小4年

#### 中学生の部

須賀 環 北陽中2年  
片山 柚香 平方中1年  
関根 望 新栄中3年  
仲野あゆり 新栄中3年  
友平 久美 新栄中3年

### ■水道週間展示作品応募者表彰

#### <最優秀賞>

#### 小学生低学年の部

新妻 夢香 蒲生南小3年

#### 小学生高学年の部

高橋 留奈 東越谷小6年

#### 中学生の部

表倉優有季 北中3年

#### <優秀賞>

#### 小学生低学年の部

## 東日本大震災で避難された皆さまへ 水道料金・下水道使用料の減免申請を受け付けています

東日本大震災で被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

越谷・松伏水道企業団では東日本大震災で被災された方への生活支援として、水道料金を免除します。また、越谷市・松伏町は下水道使用料を免除します。

### 【対象者】

- ①東日本大震災の被災地から越谷市・松伏町に避難された方で、水道および下水道の利用者として申込みをされた方
- ②被災者を受け入れている越谷市・松伏町の水道利用者および下水道利用者

### 【減免内容】

- ①に該当する方は全額免除
- ②に該当する方は過去1年(前年度)の平均使用水量の超過分を免除します

### 【減免期間】

減免申請受付以降の検針分から平成24年3月検針分まで

### 【必要書類等】

- ・減免申請書（水道料金減免申請書・下水道使用料減免申請書）→窓口でご記入いただきます
- ・被災地に住んでいたことが分かる書類（り災証明書、運転免許証、健康保険証など）
- ・印鑑

### 【申込み方法】

下記いずれかの窓口で、必要書類等を直接提出してください。

### ■問合せ・申込み窓口

越谷・松伏水道企業団お客さま課 966-3931  
越谷市下水道課 963-9206  
松伏町まちづくり整備課 991-1844

## 越谷市の 皆さんへ

## 7月1日から下水道使用料が変わりました 9月検針（請求）分から新料金が適用されます

下水道使用料は、越谷市・松伏町との協定により、当企業団が水道料金と併せて徴収しています。

越谷市の下水道使用料が7月1日に改定され、9月の検針（請求）分から右表のとおり使用料が変わります。詳しくは下記へお問い合わせください。

■問合せ 越谷市建設部下水道課 963-9206

### 【使用料新旧比較表】

※2か月分の料金

	基本料金 (20㎡まで)	超過料金 (1㎡につき)
旧	1,600円 (税込1,680円)	80円 (税込84円)
新	2,000円 (税込2,100円)	100円 (税込105円)

## 11月開催！ 水道教室の参加者を募集します

ダム役割や生活に欠かすことのできない水道水がどのように送られているのかを知ってもらうために、水道教室を開催します。

今回は、荒川水系の滝沢ダムを見学します。水道について直接見て、聞いて、知っていただく絶好の機会です。皆さん、ふるってご参加ください。

■期 日 11月11日（金）

午前6時30分出発

\*バス利用、雨天決行

■見学地 滝沢ダム（埼玉県秩父市）



■募集人数 80名

■参加費 無料（昼食は各自でお持ちください）

■応募方法 往復はがきに応募者全員の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、下記申込み先までお申込みください。

\*はがき1枚につき2人まで申込み可。

（代表者を明記してください）

\*応募者多数の場合は抽選になります。

■応募締切 9月30日（金）当日までの消印有効

■申込み 〒343-8505

越谷市越ヶ谷三丁目5番22号

越谷・松伏水道企業団総務課

水道教室担当

■問合せ 総務課庶務係 内線254



## 情報公開制度・個人情報保護制度の実施状況をお知らせします

越谷・松伏水道企業団情報公開条例および個人情報保護条例の規定に基づき、平成22年度の実施状況について公表します。

情報公開制度では、公開請求の件数は3件でした。内訳は2件が部分公開、1件が情報提供により公開できる内容でしたので、取り下げられました。



個人情報保護制度では、開示および訂正等の請求はありませんでした。なお、個人情報取扱事務の開始・廃止届が各1件、目的外利用の届出が1件ありました。

■問合せ 総務課庶務係 内線255

## 6月議会結果報告

6月定例会が6月27日に開かれ、新たな議長に伊藤治氏が選ばれました。

越谷市議会議員の任期満了に伴い、新たに越谷市議会選出の水道企業団議会議員が選出されましたので、改めて全議員を紹介します。(議席順、敬称略)



議長 伊藤 治氏

1 伊藤 治	6 橋詰 昌児	11 野口 佳司
2 畑谷 茂	7 江原千恵子	12 武藤 智
3 渡辺 忠夫	8 福田 晃	13 松島 孝夫
4 鈴木 勝	9 高橋 幸一	14 樫村 紀元
5 島田 玲子	10 高橋 昭男	15 佐々木 浩

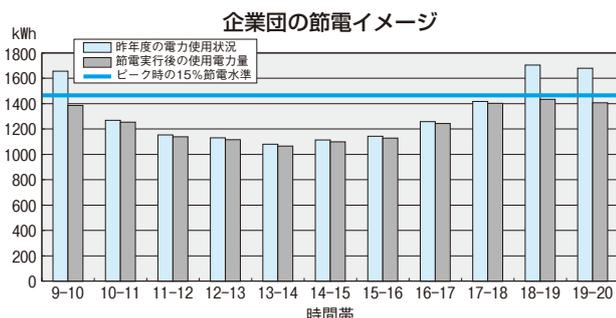
## 水道企業団の節電行動計画

今夏の電力需給対策では、下記の期間および時間帯で、電力需要抑制の目標として前年度比15%の節電が求められています。

【期 間】平成23年7月から9月  
【時間帯】午前9時から午後8時  
(土曜日、日曜日、祝日を除く。)

企業団の施設のうち、築比地浄水場が大口需要家(契約電力500kW以上)で、他の浄・配水場や庁舎は小口需要家(契約電力500kW未満)です。どちらも前年度比15%減が目標となっていますが、大口需要家のうち、上水道施設は「生命・身体の安全確保に不可欠な需要設備」に含まれ、制限緩和措置がとられることから、築比地浄水場の削減率は基準値の5%となっています。

企業団では、節電実行計画を策定し、大口需要家(築比地浄水場)と小口需要家(庁舎やその他の浄・配水場)に分けて目標を設定し、節電に取り組んでいます。



## 越谷・松伏水道企業団節電行動計画

《概 要》

### 〔築比地浄水場の節電対策〕

【基準電力】552kW

【節電目標】525kW (5%節電)

使用電力量の高い午前7時から10時と午後6時30分から9時の間、浄水場内の井戸からの取水を抑制し、電力の使用を目標以下にします。

### 〔小口需要家分の節電対策〕

【対象施設】庁舎、浄・配水場4箇所など

【H22最大使用電力量】1723kWh

【節電目標】1464kWh (15%節電)

◎浄・配水場では、指定されている時間帯のうち使用電力量の高い午前9時から10時と午後6時30分から8時の間、取水ポンプの使用を抑制します。

◎企業団庁舎では、空調の温度設定を30℃、最低限必要な照明以外の消灯、パソコンやコピー機などの省電力設定や電気機器の使用抑制などを徹底し、目標達成を目指します。



節電のため、5月10日から10月31日まで職員はノーネクタイにしています。また、ロビーや廊下は消灯し、エレベーターの使用を控えています。来庁される皆さまのご理解、ご協力をお願いします。



## 7・8月分上下水道料金の 口座振替日のお知らせ

7・8月分の上下水道料金の口座振替日は9月6日(火)です。振り替えができなかった場合は9月26日(月)に再振り替えをします。

なお、2回とも振り替えができなかった場合は後日お送りする納付書でお支払いください。

上下水道料金の口座振替日は検針した翌月の6日です。6日に引き落としができなかった場合は、再振替を同月内に2回(16日と26日)しています。(振替日、再振替日が休業日の場合は、翌営業日です)  
ただし、9月は休日とシステムの都合から、再振替日を26日の1日のみとさせていただきます。

■問合せ お客さま課料金係 内線222

## 水道料金の支払いは口座振替が便利です

水道料金の支払いには便利な口座振替をお勧めしています。振替手数料や申込手数料は一切なく、手続きも簡単です。金融機関(銀行・信用金庫・労働金庫・ゆうちょ銀行・農協)または当企業団窓口で、「口座振替依頼・自動払込申込書」に必要事項を記入し、通帳と届出印鑑、水量のお知らせなどの使用者番号がわかるものをお持ちのうえ、お申込みください。

### 【取扱い金融機関】

- ・銀行 みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・りそな・埼玉りそな・足利・常陽・武蔵野・東和・栃木・東日本・千葉(6月20日から)
- ・信託銀行 住友・中央三井
- ・信用金庫 埼玉縣・川口・青木・東京東・足立成和・城北
- ・労働金庫 中央
- ・農協 越谷市・さいかつ
- ・郵便局・ゆうちょ銀行 全国



※口座振替依頼・自動払込申込書はホームページ「お客さまへ」→「各種お申込み」→「口座振替お申込み」からダウンロードできます。

■問合せ お客さま課料金係 内線222



## 水道メーターを交換しています

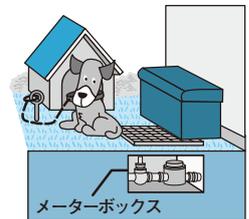
水道メーターは計量法で検定有効期間が定められているため、検定有効期間が満了するメーターの交換を行います。交換に該当する方には、検針の際の「水道ご使用量等のお知らせ」票などで事前にお知らせします。交換が済んだ方には「水道メーター交換完了のお知らせ」票をお渡しします。

- 交換時期 7月から12月まで
- 交換費用 無料
- 交換業者 水道企業団が交換を委託した業者(受託証明書を携帯しています)
- 所要時間 メーター1台あたり15分程度

### 水道企業団からのお願い

メーターボックスの周りには物を置かないでください。

犬は離れたところにつないでいただき、交換作業にご協力ください。



■問合せ お客さま課検針係 内線241

## 熱中症を予防する

### —5つの「こまめ」で元気な夏を—

7~8月は、熱中症の発生がピークになります。こまめに気を配る生活で、熱中症をしっかりと予防しましょう。

- こんな日は要注意
  - ・気温・湿度が高い
  - ・風が弱い
  - ・急に気温が上がる

- こまめに休憩  
疲れは熱中症の大敵。暑さや疲れを感じたら涼しい場所で休憩しましょう

- 部屋の温度をこまめにチェック  
節電中でも扇風機やエアコンを上手に使って室温を調節しましょう

- こまめに体温測定  
体温をこまめに測り、身体の状態をチェックしましょう

- 周りの人にもこまめに気配り  
ご家庭で、ご近所で、職場で、声を掛け合ってお互いの体調を気遣いましょう

- こまめに水分・塩分補給  
飲み物を持ち歩き、のどが渇いていなくても、水分補給しましょう。塩分の補給も忘れずに



バーコードリーダー機能付き携帯電話をお持ちの方は、こちらから越谷・松伏水道企業団携帯サイトへアクセスできます。携帯サイトでは緊急時の連絡先等をお知らせしています。

# 親水文化サロン

越谷市・松伏町にまつわる文化や伝統などを紹介します。

## 商店街を美術館に 文教大学生の実験

越谷・松伏地区の文化、産業などの発展に名を残す先人、あるいは現役の方や団体などを紹介してきましたが、今回は大学で学ぶ美術と地域を結び付けようと活動を続ける文教大学学生とOBたちを紹介します。

平成18年、同大学2年の鈴木真理子さんは、学び、描くアート・美術の在り方について、同じ美術専修の仲間と何回も話し合います。出た結論は、地域とアートの連携。美術館、ギャラリーでは作品に興味ある人にしか見てもらえない、



代表の鈴木さん

もっと身近に楽しめ、気軽にだれでもアートを感じられるような作品展——それは毎日通過する北越谷地区の商店街を大きな美術館に見立てる発想でした。

早速、めばしい商店主、店長らに接触しますが、あまり乗り気でなく、不信、無関心が感じられます。ここで、互いの理解を深めようとフリーペーパー「キタコミ」が創刊されます。「北越谷コミュニケーションの略称で、コミュニケーションによって北越谷を盛り上げていく、との思いから名付けました」と鈴木さん。

学生が何を求め、興味を持っているのか、店主の本音とこだわり、店の魅力など、生の声を掲載。キタコミは学内、商店会、駅などに置かれたが、特に北越谷名店マップが好評。店内にラミネートして展示してくれるお店も多かったそうです。

こうして、教育学部美術専修と写真サークル「デジヴ」有志を中心に「きたこしアート交流プロジェクト」を立ち上げます。理解が深まったこの年の10月、ついに北越谷美術館化宣言！通りの作品展が実現します。学生17名が制作した絵画・写真を47店が展示してくれたのです。客は店内の変化に素早く反応、作品の意味を店主、店員に尋ねます。新たな交流でした。

当時の北越谷商店会会長・中田文夫さんは「学生さんの意欲、意気込みは大変なもので、私も何回か大学まででかけて、話し合いました。学生との交流、つながりが商店街にプラスになると信じて、応援したものです」と、昨日のこのように話してくれました。



「お店側の要望で3回練り直してようやくOK。互いに満足感が生まれ、これは合作だと思った。そして街であいさつができるようになり、心の休まる街だと実感しました」と、メンバーの山口愛さんは「アート交流」の成果を語っています。約1か月後の作品搬出の際は、ずっと展示を続けたい、買い取りたいという店主があって、ホロリのシーンもあったとか・・・。

「街を美術館に」する試みは、大袋地区や新しい街・越谷レイクタウンにも広がります。展示後、作品は一括して「大袋ギャラリーひろば」で一般に公開して好評だったようです。

アート展示に協力するお店によっては、協賛金を2倍出してくれたところもありました。だが、何よりもうれしかったのは、県、市、大学から助成金が出ることになったことでした。責任感が増したが生きがいがまた大きいものがありました。

活動母体のMAP（まちアートプロジェクト）が結成され、鈴木さんが代表に。メンバーは一般市民も含め20名。小学生と一緒にだるまやトンボ玉作り、昔の遊び体験などのワークショップも開催。越谷まつり、さくらフェスタなどに参加してきました。

この間、メンバーの一人、浅見俊哉さんは北越谷5丁目にスペースKAPL（コシガヤアートポイント・ラボ）を開設、代表に。MAPの事務所兼各種展示会場



イベントを話し合うみなさん

になっています。鈴木さん、浅見さんら、中学校の美術教諭になった人が多く、定期的に教え子の作品展や美術教育に関する座談会を開いています。今年は8月20・21日、27・28日に開催の予定です。

アート・美術を介した地域との交流、どのような広がり、深まりを見せるのでしょうか。